

日本舞踊基礎教室のご案内

平成 29 年 4 月 23 日(日)
午後 2 時 開始

どんなことでも ご遠慮なく講師・職員にお訊ね下さい。

横浜市能楽堂 久良岐能舞台

教室日程と費用、申込み、支払方法等について

受講期間 1年目:6月から翌年3月 2年目:翌年4月から翌々年3月
※2年修了後は、中級過程に進級又は同門の「華耀舎(かよしや)」で続けてお稽古ができます。

教室日程 (原則月4回、中級クラス:午後1時～3時・初級クラス午後3時～5時)

《前期》6月～10月

6月	7日(水)、14日(水)、21日(水)、28日(水)
7月	5日(水)、12日(水)、19日(水)、26日(水)
8月	2日(水)、9日(水)、23日(水)、30日(水)
9月	6日(水)、13日(水)、20日(水)、27日(水)
10月	4日(水)、11日(水)、18日(水)、25日(水) <発表会>:14日(土)

《後期》11月～3月

11月	1日(水)、8日(水)、15日(水)、29日(水)
12月	6日(水)、13日(水)、20日(水)、27日(水)
1月	10日(水)、17日(水)、24日(水)、31日(水)
2月	7日(水)、14日(水)、21日(水)、28日(水)
3月	7日(水)、14日(水)、21日(水)、28日(水) 3月25日(日)=年度修了発表会

※日程は都合により変更になる場合がございます。

受講料

2,700円/回(毎月最初の回に1か月分を前納してください。欠席分は翌月に繰り越せます。)

【ご注意】

- *1 出席の際は必ず“受講証”をご持参下さい。
- *2 受講料は受講証を添えて、毎月最初の回に1ヶ月分を前納して下さい。
- *3 受講証は他人に貸与又は譲渡できません。
- *4 受講証を紛失された場合は再発行を受けて下さい。
- *5 欠席される場合は必ず久良岐能舞台事務所までご連絡下さい。
電話 久良岐能舞台 045-761-3854
- *6 納めた受講料は原則としてお返しできません。
- *7 講師・施設の都合により日程が変更になる場合があります。
- *8 稽古、発表会等の様子を記録及び広報資料として撮影(写真、動画)する場合がございますので、予めご了承願います。(問題のある場合は撮影スタッフにご相談下さい。)

※受講人数が5名に満たない場合は開講しない場合がございます。

(お申し込み後、開講しないことになった場合は個別にご連絡致します。)

講師紹介

氏名	プロフィール
(主任講師) むら なおや 村 尚也	舞踊家名:坂東 鼓登治(ばんどう ことじ) 6歳より父と叔母に日本舞踊の手ほどきを受ける。その後、多くの師に学ぶ。30年前より超流派の日本舞踊家集団「おどりの空間」を主宰。振付、演出はもとより、日本文化、古典芸能のレクチャー、後身の育成、執筆活動を行い、各界の注目を集めている。 文化庁「芸術選奨」「芸術祭賞」審査委員他。 NHK教育テレビ「日本舞踊鑑賞入門」、「芸能花舞台」、「にっぽんの芸能」等の講師を務める。 現在、文化学院講師。著書多数。
ばんどう えいこ 坂東栄鼓	坂東鼓登治に師事。 おどりの空間メンバーとして国内外の公演に出演。 日本舞踊講習会の講師も務めている。
はなやぎ あきさよ 花柳擘沙代	5歳より日本舞踊を習う。花柳擘子に師事。 その後、おどりの空間のメンバーとして国内外の公演に参加。 日本舞踊講習会の講師も務めている。
にしぎ きえみの 西崎絵壬乃	西崎緑江に師事。古典舞踊をはじめ、童謡、民謡、新舞踊等を学ぶ。 国内外で多数の公演に出演。 キングレコード舞踊ビデオ、テレビ、CM等出演。
かわもと ししょう 河本紫葉	6歳より初代河本紫葉に入門。 15歳で二代河本錦葉より河本紅葉の名を許される。 2007年、河本流分家家元を初代より継承。舞台、門弟の指導に奮闘中。
かわもと りゅうよう 河本龍葉	舞踊家 村尚也の書生となり、おどりの空間のメンバーとして、国内外の公演に参加。 各種ワークショップ、ライブハウス等でのパフォーマンスも積極的に参加している。 日本舞踊河本流名取(分家家元直門)。
にしぎ さくら こ 西崎櫻鼓	3歳より坂東鼓登治、西崎緑江師に手ほどきを受け、その後、西崎絵壬乃に師事。 国内外の公演に多数出演。 劇団むらさき座にて歌舞伎「伽羅先代萩」の千松・巡礼お鶴などに出演。 西崎流「みどり会」後継者。

日本舞踊教室受講証

表

日本舞踊講座受講者証

お名前

ご注意

- ・講座出席の際は必ず本証を持参してください。
- ・受講料は本証を添えて毎月前納してください。
- ・受講証は他人に貸与又は譲渡できません。
- ・受講証を紛失された場合は再発行を受けてください。
- ・欠席の場合は必ず受付にご連絡ください。
- ・納めた受講料は原則としてお返しできません。
- ・講師の都合により日程が変更になる場合があります。

横浜市能楽堂 久良岐能舞台
横浜市磯子区岡村 8-21-7
045(761)3854

裏

受講料領収欄

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	16
17	18	19	20

日本舞踊基礎教室講座内容

主任講師:村 尚也

「日本舞踊」という名称がついて未だ100年余り。

日本舞踊はそれ以前の能狂言や歌舞伎、民俗芸能、その他の様々な日本の伝統文化の要素を貪欲にすべて取り入れて成立した芸能です。

今教室では、日本舞踊を通じて、講師と一緒に日本の文化の諸相に触れ、日本文化の多様性、しぐさや作法・マナーと言われるものに隠された意味等にも大胆に触れて行こうと思います。実技の他に、座学も毎回30分あるというよそではめったにない講義です。

初心者はもちろん、また改めて基礎を学び直したいという経験者も歓迎します。但し、初心に返っての授業となります。

《どなたでもいつからでも》

- ・受講資格や年齢制限はありません。女性だけではなく、男性も歓迎です。
- ・必要なものは白足袋、扇だけです。(扇は最初から準備をしなくても大丈夫です。2~3回通われて、「続けられる!」と思ったら、ご用意ください。白足袋は毎回必要です。
- ・白扇、白足袋は久良岐能舞台の物販コーナーでもお求めいただけます。

【講座内容】 1年目 前期(6月~10月)

実 技	第 1 日~ 2 日	あいさつ、扇の使い方、練習曲①~⑤番(日舞の基礎) 足のはこび、手の表現の様々
	第 3 日~ 5 日	端唄(女振り)「宇治茶」、「梅にも春」、「京の四季」、「文がやりたや」 オスベリ、オクリ、袖の扱い等
	第 6 日~10 日	段もの「都鳥」他 役による踊り、芸者の踊り、肩と首等
	第 11 日~15 日	段もの「手習子」 乙女の踊り、段ごとの踊り、小道具の扱い方等
	講 義	第 1 日
	第 2 日~ 3 日	世阿弥『風姿花伝』抜き読み
	第 4 日~10 日	元禄の歌舞伎『役者論語』抜き読み
	第 11 日	『伊勢物語』と能・日本舞踊
	第 12 日~15 日	日本語のシャレと日本舞踊・古典

※実技・講義ともに、稽古の進行状況で変更になることがあります。あらかじめ御了承ください。

※子供のお稽古は別の内容になります。講師にご相談ください。